

第2次田原市総合計画

第2期実施計画

<令和7年度～令和9年度>

令和7年2月



田原市

目 次

1	実施計画の概要	
	①実施計画の位置づけ.....	3
	②計画期間.....	3
	③実施計画対象事業.....	3
2	行財政運営方針	
	①社会動向及び財政見通し.....	4
	②行財政運営の方向性.....	4
	③重点的な取組方針.....	4
3	中期財政計画	
	①歳入・歳出の見込み等.....	5
	②主要財政指標の推移予測.....	6
4	重点配分事業	
	主な重点配分事業の一覧.....	7

1 実施計画の概要

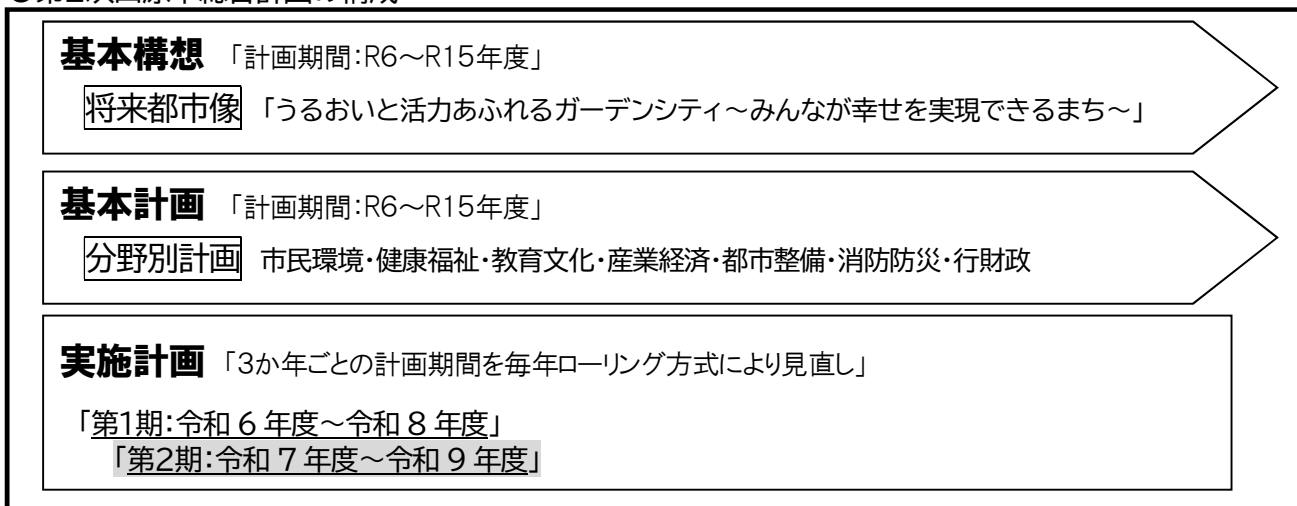
① 実施計画の位置づけ

- 実施計画は、『第2次田原市総合計画』の基本計画に定めた施策を推進するため、向こう3か年に実施すべき事業の方針を示すとともに、計画期間中に取り組むべき主な事業を取りまとめたものです。
- また、『デジタル田園都市国家構想 田原市総合戦略』の具体的施策の推進についても、実施計画へ加味するものとします。
- 財政状況や事業の進捗に伴い、毎年度ローリング方式により計画の見直しを行います。

② 計画期間

- 第2期実施計画の計画期間は、「令和7年度～令和9年度」の3か年です。
- ※なお、『第2次田原市総合計画』の計画期間は、令和6年度から令和15年度までの10か年です。

●第2次田原市総合計画の構成



③ 実施計画対象事業

- 実施計画の対象事業は、「投資的事業(普通建設事業)」と「その他の政策的事業」で構成します。

●実施計画の対象事業

区 分	対象事業の要件
投資的事業(普通建設事業)	以下の要件のいずれかに該当する事業 ① 総事業費.....3億円以上 ② 単年度事業費.....5千万円以上 ③ 3か年事業費合計.....1億円以上
その他の政策的事業	上記の投資的事業(普通建設事業)を除き、施策を推進する上で新規性・重要性が高いと認められる事業

2 行財政運営方針

① 社会動向及び財政見通し

- 国の経済見通しでは、総合経済対策の効果が下支えとなって、賃金上昇が物価上昇を上回り、個人消費が増加するとともに、企業の設備投資も堅調な動きが継続するなど、引き続き、民間需要主導の経済成長となることが期待されるとしています。
- 本市においては、市税収入は、製造業を中心に堅調な傾向にあるものの、足下の物価高騰や世界的な高い金利水準の継続等による景気の下振れリスクなど、先行きが不透明な状況にあります。
- 一方、歳出では、削減が困難な社会保障関係経費、デジタル化に向けた情報システム関連経費、老朽化した公共施設の長寿命化や激甚化・頻発化する災害に対応するインフラの強靱化の費用などに加え、物価高騰や賃金上昇に伴う事業費が増大しており、効率的かつ効果的な行財政運営が求められています。
- 今後は、DX や GX、少子化対策・子ども施策など、社会情勢の変化に戦略的に対応するとともに、農業・水産業・商工業などの地域産業の振興のため、必要な対策を講じていく必要があります。

② 行財政運営の方向性

- 『第2次田原市総合計画』に掲げる将来都市像である「うるおいと活力あふれるガーデンシティ～みんなが幸せを実現できるまち～」を見据え、『デジタル田園都市国家構想 田原市総合戦略』に掲げる地域活性化策を推進し、「元氣な渥美半島」を目指します。
- そのため、持続可能な行政サービスのあり方を再検討し、デジタル活用や市民・事業者などとの連携による合理化・効率化を図ることで、多様化・複雑化する市民ニーズに柔軟に対応します。
- また、総合計画における取組の方向性は、国連で採択された国際社会全体の開発目標であるSDGs(Sustainable Development Goals)の理念や目標と一致しており、総合計画の各施策を着実に推進することにより、SDGsの達成にも貢献していきます。
- 第2期実施計画においては、「住み続けたいまちづくり」、「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」、「未来につながるまちづくり」を重点的な取組方針とします。

③ 重点的な取組方針

住み続けたいまちづくり

- (1) 妊娠・出産、子育て、教育環境の充実
 - 切れ目ない子育て支援体制の整備、子ども・子育て支援
 - 小中学校の環境整備 など
- (2) 福祉・医療の充実
 - 重層的支援体制の充実
 - 地域医療体制の充実 など

住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり

- (3) 地域の特色を活かした産業の振興
 - 農業・水産業・商工業等の地域産業の振興 など
- (4) 定住・移住、関係・交流人口の拡大
 - 定住・移住促進、シティセールスの推進 など

未来につながるまちづくり

(5) 安心・安全で快適なまちづくり

- 道路の整備、公共交通の充実
- 消防施設の整備、防災・減災対策の充実 など

(6) 持続可能なまちづくり

- 公共施設適正化、DX 及びゼロカーボンシティの推進
- 広域連携による事業効率化 など

3 中期財政計画

① 歳入・歳出の見込み等

○第2期実施計画期間における「一般会計の歳入・歳出」及び「主要財政指標」の推移予測について、現在の見込みを示します。

予算規模の推移予測

○一般会計の予算規模については、令和7年度は大規模事業等の影響により、前年度に比べ、約13億円増加の333億円程度となる見込みで、その後も330億円台で推移する見込みです。

歳入見込み

- 市税収入については、令和7年度は個人市民税の定額減税終了や固定資産税の増加等により、令和8年度は法人市民税や固定資産税等の影響により増加する見込みです。
- 地方交付税については、不交付団体となることが見込まれ、繰入金や市債は大規模事業等の実施に併せて増減する見込みです。

●一般会計歳入（当初予算）の推移予測

（単位：百万円）

歳 入		R6 年度 (2024)		R7 年度 (2025)		R8 年度 (2026)		R9 年度 (2027)		3 か年計	
自主 財源	市 税	14,281	45%	15,241	46%	17,368	52%	17,056	51%	49,665	49%
	使用料・寄附金等	2,123	6%	2,750	8%	2,750	8%	2,750	8%	8,250	8%
	繰入金・繰越金	4,704	15%	5,707	17%	4,215	12%	3,762	11%	13,684	14%
	小 計	21,109	66%	23,698	71%	24,333	72%	23,568	70%	71,599	71%
依存 財源	地 方 交 付 税	60	0%	60	0%	60	0%	60	0%	180	0%
	地方譲与税・交付金等	2,904	9%	2,669	8%	2,669	8%	2,670	8%	8,008	8%
	国庫・県支出金	4,855	15%	5,146	16%	4,799	14%	4,777	14%	14,722	15%
	市 債	3,042	10%	1,717	5%	2,063	6%	2,679	8%	6,459	6%
	小 計	10,861	34%	9,592	29%	9,591	28%	10,186	30%	29,369	29%
合 計		31,970	構成比	33,290	構成比	33,924	構成比	33,754	構成比	100,968	構成比

※単位未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。令和6年度は当初予算、令和7年度以降は令和7年2月時点の推計値です。

歳出見込み

- 義務的経費のうち、人件費は賃金上昇や定年延長等により増加が見込まれ、公債費は大規模事業等の影響により増加が見込まれます。
- 投資的経費は、公共施設適正化等を推進することで将来的な更新費等の抑制を図りますが、それに伴い一時的に整備費の増加も見込まれます。今後も、将来を見据えて適正な規模を確保していきます。

●一般会計歳出（当初予算）の推移予測

（単位：百万円）

歳 出		R6 年度 (2024)		R7 年度 (2025)		R8 年度 (2026)		R9 年度 (2027)		3 か年計	
義 務	人 件 費	6,853	22%	7,255	22%	7,336	21%	7,371	22%	21,962	21%
	扶 助 費	4,261	13%	4,602	14%	4,648	14%	4,695	14%	13,945	14%
	公 債 費	1,957	6%	2,236	6%	2,322	7%	2,459	7%	7,017	7%
	小 計	13,071	41%	14,093	42%	14,306	42%	14,525	43%	42,924	42%
そ の 他	物 件 費	6,523	21%	7,036	21%	6,950	20%	6,801	20%	20,787	21%
	補 助 費 等	4,281	13%	4,146	12%	4,291	13%	4,320	13%	12,757	13%
	繰 出 金	1,577	5%	1,520	5%	1,516	5%	1,436	4%	4,472	4%
	そ の 他	1,362	4%	2,001	6%	2,012	6%	2,019	6%	6,032	6%
	小 計	13,743	43%	14,704	44%	14,768	44%	14,576	43%	44,048	44%
投 資	普通建設事業費等	5,156	16%	4,493	14%	4,850	14%	4,653	14%	13,996	14%
合 計		31,970	構成比	33,290	構成比	33,924	構成比	33,754	構成比	100,968	構成比

※単位未満四捨五入のため、合計が合わない場合があります。令和6年度は当初予算、令和7年度以降は令和7年2月時点の推計値です。

② 主要財政指標の推移予測

- 財政調整基金は、安定的な財政運営に向けて繰入れを行うため減少が見込まれますが、一定の残高を確保していきます。
- 地方債は、事業の重要性等を考慮したうえで、世代間の負担公平や財政負担の年度間調整を図るため、地方交付税措置のある有利な起債等を積極的に活用します。

主要財政指標	R6 年度 (2024)	R7 年度 (2025)	R8 年度 (2026)	R9 年度 (2027)
財政調整基金残高	48.6 億円	41.4 億円	40.4 億円	43.8 億円
地方債残高（一般会計）	246.2 億円	242.0 億円	240.5 億円	244.0 億円
自主財源比率	66.0%	71.2%	71.7%	69.8%

※単位未満四捨五入 各年度末時点 令和6年度は決算見込み、令和7年度以降は令和7年2月時点の推計値です。

4 重点配分事業

○第2期実施計画期間において、行財政運営方針に基づき、重点的に取り組む主な事業と実施予定年度を示します。なお、実施計画対象事業(3頁参照)から重点的事業を抽出しているため、分野ごとの全事業を網羅したものではありません。※令和6年度からの繰越事業も含まれています。

◆主な重点配分事業の一覧

住み続けたいまちづくり



(1) 妊娠・出産、子育て、教育環境の充実

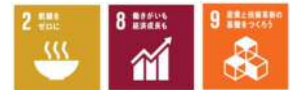
事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
妊娠 出産	妊娠・出産支援(産前産後の伴走型支援、産後ケア等)		☐	○	○	○
	子育て支援(親子交流館「すくっと」運営、365日保育、保育園・こども園の保育料及び給食費無償化等)		☐	○	○	○
子育て	公立保育園適正化(【新】第一・中部保育園統合、【新】東部中学校区4園適正化等)	☐	☐	○	○	○
	児童生徒支援(【新】小中学校給食費支援、小中学校入学応援金支給、高等学校等バス通学費支援等)		☐	○	○	○
教育	小中学校学習用 ICT 環境充実(通信ネットワーク等整備、タブレット端末更新、【新】学習アプリ導入等)		☐	○	○	○
	童浦小学校整備(長寿命化改修)	☐		○	○	○
	学校施設長寿命化等 (屋内運動場空調設備整備、教室棟照明 LED 化、プール集約化等)	☐		○	○	○
	中学校休日部活動地域移行		☐	○	○	○
	多世代交流施設(市民プール等)整備	☐	☐	○	○	○
スポ ーツ	一流アスリートによるスポーツ教室開催		☐	○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				5,630 百万円		



(2) 福祉・医療の充実

事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
福祉	介護人材確保(介護福祉士養成施設運営支援等)		☐	○	○	○
	重層的支援体制充実(包括的相談支援、引きこもり者支援等)		☐	○	○	○
	福祉センター長寿命化	☐		○		
医療	地域医療体制充実(公的病院運営支援、赤羽根診療所運営、医師確保修学資金貸与等)		☐	○	○	○
	18歳までの医療費無償化		☐	○	○	○
保健	母子保健推進(乳幼児健診、不妊治療、予防接種等)		☐	○	○	○
	成人保健推進(健康づくり、各種検診、予防接種等)		☐	○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				392 百万円		

住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり



(3) 地域の特徴を活かした産業の振興

事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
農業	農業経営活性化(経営体強化、スマート農業推進、花きPR等)		☐	○	○	○
	農地基盤整備促進(県営事業負担金等)	☐		○	○	○
	担い手確保・育成(新規就農者支援、遊休農地対策等)		☐	○	○	○
水産業	水産資源確保(稚貝等の採取・放流支援、【新】渥美湾環境調査・養殖実証実験等)		☐	○	○	○
商業	中小企業活性化(渥美半島たはらブランド販路拡大、市内事業者等支援、(仮称)田原市産業会館整備等)	☐	☐	○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				1,930 百万円		



(4) 定住・移住、関係・交流人口の拡大

事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
地方 創生	まち・ひと・しごと創生 (定住・移住促進奨励金、定住・移住サポーター制度等)		☐	○	○	○
	シティセールス推進 (ふるさと納税返礼品、都市圏プロモーション、ふるさと大使等)		☐	○	○	○
	農業公園「サンテパークたはら」リニューアル	☐		○	○	○
	「世界に誇れる花のまち」に向けた取組	☐	☐	○	○	○
スポ ーツ	スポーツ大会開催支援(トライアスロン、実業団駅伝、【新】アジアサーフィン選手権等)		☐	○	○	○
観光	観光推進(たはら巡り～な、温泉資源活用、観光プロモーション・誘客、渥美半島花火大会開催支援等)		☐	○	○	○
	観光施設整備(道の駅、観光トイレ、【新】太平洋ロングビーチ駐車場等)	☐		○	○	○
工業	立地誘導・活動支援(企業誘致活動、企業立地奨励金等)		☐	○	○	○
居住	空き家対策(空き家等活用・解体促進補助金等)		☐	○	○	○
	民間宅地開発等支援(奨励金等)		☐	○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				430 百万円		

未来につながるまちづくり



(5) 安心・安全で快適なまちづくり

事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
公共交通	公共交通充実(コミュニティバス運行・車両更新、民間交通事業者支援、 【新】 デマンド運行実証実験等)	☐	☐	○	○	○
道路	道路整備(幹線道路整備、道路改良、橋りょう長寿命化等)	☐		○	○	○
	道路交通インフラ機能強化に向けた取組(機能強化及び拠点整備のあり方検討等)	☐	☐	○	○	○
市街地	市街地活性化(まちなか賑わいづくり、 【新】 低未利用地等の利活用検討等)		☐	○	○	○
住環境	市営住宅長寿命化等	☐		○	○	○
公共施設	【新】 赤羽根市民センター・赤羽根図書館複合化	☐	☐	○	○	○
	市民館整備(野田市民館建替、 【新】 多目的ホール整備等)	☐		○	○	○
	社会教育施設長寿命化等(文化施設、スポーツ施設等)	☐		○	○	○
消防防災	建築物耐震化推進(木造住宅耐震診断・改修補助等)	☐	☐	○	○	○
	防災・減災対策(防災行政無線更新、防災資機材整備等)	☐		○	○	○
	消防・救急車両整備(消防・救急車両更新)	☐		○	○	○
	消防団車両・施設整備(消防団車両更新、消防団詰所車庫建替)	☐		○	○	○
	消防通信施設整備(指令システム・デジタル無線更新)	☐		○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				3,821 百万円		



(6) 持続可能なまちづくり

事業名		事業種別		実施予定年度		
		投資的	政策的	R7	R8	R9
衛生	豊橋田原ごみ処理広域化	☐		○	○	○
公共施設	公共施設適正化(長寿命化、集約化、未利用施設解体、市民サービスあり方検討等)	☐	☐	○	○	○
DX	DX推進(窓口 DX、行政手続オンライン化、キャッシュレス決済、 【新】 オンライン決済等)		☐	○	○	○
GX	ゼロカーボンシティ推進(太陽光発電設備・蓄電池等設置補助、公共施設照明LED化等)	☐	☐	○	○	○
広域	東三河広域連合(介護保険、一般旅券、滞納整理等)		☐	○	○	○
■必要経費の想定額(投資的事業のみ) ※単位未満四捨五入				3,126 百万円		